

第1号の2様式（第3条関係）

建築物検査結果報告書

検査実施日	年 月 日から		年 月 日まで	
(代表となる) 検査者	資格等	()建築士()登録	第	号
	フリガナ	防火設備検査員	第	号
	氏名			⑨
	勤務先	建築士事務所	知事登録	第 号
	電話番号			
その他の検査者	資格等	()建築士()登録	第	号
	フリガナ	防火設備検査員	第	号
	氏名			⑨
	勤務先	建築士事務所	知事登録	第 号
	電話番号			
防火対象物	所在地			
	名称			
	用途			

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 資格等の欄は、検査者が防火設備検査員である場合は、防火設備検査員資格者証の交付番号を「防火設備検査員」の番号欄に記入してください。

3 添付書類として、建築物検査結果記録書（第2号の2の1様式～第2号の2の4様式）を提出してください。

第2号の2の1様式（第3条関係）

建築物検査結果記録書（防火扉）

番号	検査項目		検査結果			
			指摘なし	要是正	既存不適格	
1	防火扉	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況			
2		扉、枠及び金物	扉の取付けの状況			
3			扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況			
4		危害防止装置	作動の状況			
5	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置			
6			感知の状況			
7		温度ヒューズ装置	設置の状況			
8		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況			
9			結線接続の状況			
10			接地の状況			
11			予備電源への切り替えの状況			
12		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況			
13			容量の状況			
14		自動閉鎖装置	設置の状況			
15			再ロック防止機構の作動の状況			
16		総合的な作動の状況	防火扉の閉鎖の状況			
17			防火区画の形成の状況			

特		記		事		項	
番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月			

注1 該当しない検査項目がある場合は、当該項目の番号欄から検査結果欄までを取消線で抹消してください。

2 要是正欄は、検査項目について、平成28年国土交通省告示第723号別表第1（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。

3 指摘なし欄は、2に該当しない場合に○印を記入してください。

4 既存不適格欄は、要是正欄に○印を記入した場合で、建基法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。

5 検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合は、特記事項として、該当する検査項目の番号、検査項目、指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は改善策の具体的内容を記入し、改善した場合は当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は当該年月の前後に括弧を付して記入してください。

第2号の2の様式（第3条関係）

建築物検査結果記録書（防火シャッター）

番号	検査項目		検査結果			
			指摘なし	要是正	既存不適格	
1	防火シャッター	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況			
2		駆動装置	軸受け部のブラケット，巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※			
3			スプロケットの設置の状況※			
4			軸受け部のブラケット，ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況※			
5			ローラチェーン又はワイヤーロープの劣化及び損傷の状況			
6			カーテン部	スラット及び座板の劣化等の状況		
7		吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況				
8		ケース	劣化及び損傷の状況			
9		まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況			
10		危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況			
11			危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況			
12			危害防止装置用予備電源の容量の状況			
13			座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況			
14			作動の状況			
15	連動機構	煙感知器，熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置			
16			感知の状況			
17		温度ヒューズ装置	設置の状況			
18		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況			
19			結線接続の状況			

20			接地の状況			
21			予備電源への切り替えの状況			
22	連動機構用予備電源		劣化及び損傷の状況			
23			容量の状況			
24		自動閉鎖装置	設置の状況			
25		手動閉鎖装置	設置の状況			
26	総合的な作動の状況		防火シャッターの閉鎖の状況			
27			防火区画の形成の状況			

特 記 事 項				
番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月

注1 該当しない検査項目がある場合は、当該項目の番号欄から検査結果欄までを取消線で抹消してください。

2 要是正欄は、検査項目について、平成28年国土交通省告示第723号別表第2（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。

3 指摘なし欄は、2に該当しない場合に○印を記入してください。

4 既存不適格欄は、要是正欄に○印を記入した場合で、建基法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。

5 ※欄は、日常的に開閉するものについてのみ記入してください。

6 検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合は、特記事項として、該当する検査項目の番号、検査項目、指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は改善策の具体的内容を記入し、改善した場合は当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は当該年月の前後に括弧を付して記入してください。

第2号の2の3様式（第3条関係）

建築物検査結果記録書（耐火クロススクリーン）

番号	検査項目	検査結果				
		指摘なし	要是正	既存不適格		
1	耐火クロススクリーン	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況			
2		駆動装置	ローラチェーンの劣化及び損傷の状況			
3		カーテン部	耐火クロス及び座板の劣化及び損傷の状況			
4			吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況			
5		ケース	劣化及び損傷の状況			
6		まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況			
7		危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況			
8			危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況			
9			危害防止装置用予備電源の容量の状況			
10			座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況			
11			作動の状況			
12	連動機構	煙感知器，熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置			
13			感知の状況			
14		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況			
15			結線接続の状況			
16			接地の状況			
17			予備電源への切り替えの状況			
18		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況			
19			容量の状況			
20		自動閉鎖装置	設置の状況			

21		手動閉鎖装置	設置の状況			
22	総合的な作動の状況		耐火クロススクリーンの閉鎖の状況			
23			防火区画の形成の状況			

特 記 事 項				
番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月

注1 該当しない検査項目がある場合は、当該項目の番号欄から検査結果欄までを取消線で抹消してください。

2 要是正欄は、検査項目について、平成28年国土交通省告示第723号別表第3（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。

3 指摘なし欄は、2に該当しない場合に○印を記入してください。

4 既存不適格欄は、要是正欄に○印を記入した場合で、建基法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。

5 検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合は、特記事項として、該当する検査項目の番号、検査項目、指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は改善策の具体的内容を記入し、改善した場合は当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は当該年月の前後に括弧を付して記入してください。

第2号の2の4様式（第3条関係）

建築物検査結果記録書（ドレンチャー）

番号	検査項目		検査結果			
			指摘なし	要是正	既存不適格	
1	ドレンチャー等	設置場所の周囲状況	作動の障害となる物品の放置の状況			
2		散水ヘッド	散水ヘッドの設置の状況			
3		開閉弁	開閉弁の状況			
4		排水設備	排水の状況			
5		水源	貯水槽の劣化及び損傷，水質並びに水量の状況			
6			給水装置の状況			
7		加圧送水装置	ポンプ制御盤のスイッチ類及び表示灯の状況			
8			結線接続の状況			
9			接地の状況			
10			ポンプ及び電動機の状況			
11			加圧送水装置用予備電源への切り替えの状況			
12			加圧送水装置用予備電源の劣化及び損傷の状況			
13			加圧送水装置用予備電源の容量の状況			
14			圧力計，呼水槽，起動用圧力スイッチ等の付属装置の状況			
15	煙感知器，熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置				
16		感知の状況				
17	連動機構	制御盤	スイッチ類及び表示灯の状況			
18			結線接続の状況			
19			接地の状況			
20			予備電源への切り替えの状況			

21		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況			
22			容量の状況			
23		自動作動装置	設置の状況			
24		手動作動装置	設置の状況			
25	総合的な作動の状況		ドレンチャー等の作動の状況			
26			防火区画の形成の状況			

特 記 事 項				
番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月

注1 該当しない検査項目がある場合は、当該項目の番号欄から検査結果欄までを取消線で抹消してください。

- 2 要是正欄は、検査項目について、平成28年国土交通省告示第723号別表第3（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- 3 指摘なし欄は、2に該当しない場合に○印を記入してください。
- 4 既存不適格欄は、要是正欄に○印を記入した場合で、建基法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- 5 検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合は、特記事項として、該当する検査項目の番号、検査項目、指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は改善策の具体的内容を記入し、改善した場合は当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は当該年月の前後に括弧を付して記入してください。